

# 生活困窮者の自立支援

コロナ禍以降、様々な事情により生活困窮に陥る人が増加しており、支援の強化が求められています。本研修では、市町村に求められる包括的な支援体制のあり方や、効果的な事業の進め方などを学び、地域の実情に応じた具体的な支援について考えます。

## 研修のポイント

- 生活困窮者自立支援法や重層的支援体制整備事業などの包括的な支援体制の概要及びその構築方法について学ぶ
- 事例紹介を通じて、自らの自治体に必要な支援や多機関連携のあり方について考える
- 演習を通じて、受講者同士で各自治体の取組や課題を共有し合い、地域の特色を活かした包括的な支援策について学ぶ

## 開催要領

日 程

令和6年1月24日(水)～1月26日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 生活困窮者支援に関わる都道府県・市区町村の職員
- 社会福祉協議会の職員及び行政と協働実績のあるNPO法人団体等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。  
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず[議会事務局](#)を通じてお願いします。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年11月20日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「[研修Web申込みフォーム](#)」からお申込みください。  
**議員の方は、[議会事務局](#)を通じて**お申込みください。

[Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

1月  
24日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

**講義** 生活困窮者自立支援制度と包括的な支援体制の構築

厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室 就労支援専門官 鈴木 由美 氏

生活困窮者自立支援制度が持つ意義及び制度改正の議論の動向や、改正社会福祉法の施行により創設された包括的な支援体制を構築するための重層的支援体制整備事業の概要など、様々な制度の概要や今後の課題についてお話しいたします。

14:25~17:00

**講義** アウトリーチによる自立相談支援

認定NPO法人抱樸 理事長 奥田 知志 氏

アウトリーチでの支援が必要とされる社会的背景を踏まえ、これからの支援が目指すべき方向性や課題について、生活困窮者に寄り添った手法から学びます。

17:30~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

**事例紹介** 自治体における生活困窮者への支援～地域連携と自立支援～

神奈川県座間市福祉部地域福祉課 自立サポート係長 武藤 清哉 氏

神奈川県座間市社会福祉協議会 地域福祉課長 小林 孝行 氏

コーディネーター:NPO法人パノラマ 理事 鈴木 晶子 氏

社会福祉協議会やNPO法人、弁護士会等との連携や、「つなぐシート」を活用した体制強化、支援が必要な方たちへの情報発信等、「断らない相談支援」を理念としている座間市の支援について、それぞれの立場でご紹介いただけます。

13:00~14:10

**事例紹介** 「もったいない」を「いただきます」へ繋ぐ地域のフードバンク活動

NPO法人フードバンク狛江 理事長 田中 妙幸 氏

コーディネーター:NPO法人パノラマ 理事 鈴木 晶子 氏

東京都狛江市の福祉相談課と連携し、また子ども政策課、学校教育課の周知協力を受けて、支援が必要な世帯への食料提供等の具体例をご紹介いただきながら、食料提供を通じた生活困窮者への支援について考えます。

14:25~17:00

**演習** 生活困窮者自立支援に関する受講者同士の事例紹介(持ち寄り事例)

NPO法人パノラマ 理事 鈴木 晶子 氏

受講者同士で、各自治体における生活困窮者自立支援制度における支援の取組内容について情報交換をしていただき、各地域での支援策について学び合います。

9:25~12:00

**演習** グループ討議、発表、講評

NPO法人パノラマ 理事 鈴木 晶子 氏

講義で学んだことも踏まえ、ケースをもとに支援プランをグループで検討し、発表します。発表に対し、講師から講評をいただき、今後の支援策についてさらに考えを深めます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和6年

1月  
25日(木)

令和6年

1月  
26日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。